

令和5年度 第2回 都留市総合教育会議 議事録（概要）

日 時：令和6年3月27日（水）午後1時30分～2時20分

場 所：都留市役所2階 市長公室

出 席 者：小林教育長、三枝委員、弓指委員、村上委員、小笠原委員

市長、総務部長、教育次長、企画課長、学校教育課長、学校教育課長補佐、生涯学習課長補佐、企画課長補佐、学校教育担当リーダー、企画担当リーダー、企画担当

欠 席 者：小俣委員

1. 開会

2. あいさつ

3. 報告

報告（1）令和6年度教育関連予算について（説明者：企画課長）

⇒詳細は「資料（1）令和6年度当初予算概要書（教育予算）」のとおり

【出席者からの発言はなし】

報告（2）令和6年度都留市学校教育の指針について（説明者：教育長）

⇒詳細は「資料（2）令和6年度都留市学校教育の指針」とおり

【出席者からの発言はなし】

報告（3）学校の統廃合及び指導主事の配置について（説明者：学校教育課長）

⇒詳細は「資料（3）小学校の統廃合に関する説明会配布資料」とおり

【主な発言】

（村上委員）

先日、禾生第一小学校の卒業式に出席させていただいたが、統廃合を丁寧に進めることが非常に重要であるということに改めて感じた。例えば、禾一小の校歌の後に旭小の校歌が流れたり、児童から「友達が増えてよかった」という発言があったり、児童や教員、保護者等が統廃合を歓迎し、ひとつの学校としてまとまっていこうという雰囲気を感じた。都留文科大学附属小学校の統廃合についても改めて説明を聞いたが、非常に丁寧に進められており、そうした進め方が大切であると思う。また、みんなで都留市の学校・教育を考

える体制ができているということは素晴らしいことであり、今後もこのような方針で進めていただきたい。

(三枝委員)

令和6年度からの教育委員会内への指導主事の配置を実現していただき、感謝申し上げます。子どもたちの学習意欲・学力向上の推進のための授業内容の見直しや教員の指導力向上のために助言ができるポストが置かれたということは、大きな前進であると感じている。指導主事が各校の子どもたちがどのように学んでいるのかを見ていく中で、教育というすぐに成果が目に見えるものではないが、外部からの視点での授業改善の方策等、市内小中学校の授業力の向上に寄与していただけるものと期待している。本日説明いただいた、予算概要や統廃合についても、時代の要請にあわせて都留市の教育も動いていると感じた。これからも市当局と教育委員会が協力して動いてまいりたい。

(小笠原委員)

指導主事として配属される三浦先生とは昔からつながりがあり、長く都留市の教育に携わっていただいている。文部科学大臣からも優秀教職員として表彰を受けられ、また、携帯電話などを用いたじめの解決にも熱心に取り組み指導され、県教育委員会の指導主事もされていた。そうした人材を都留市教育委員会に配属していただくには市長にも相当ご尽力いただいたと思う。行政サイドのご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。

(教育長)

指導主事の配置については、昨年から教育委員会内で動き出したところ。予算面でも市長部局の理解が不可欠であったが、市長はじめ幹部職員にもご理解いただくなかで、県教育委員会との調整の末、三浦先生を配属いただけた。子どもたちの学習環境、学力の向上のため、力を発揮していただけるものと期待している。

(市長)

予算等の兼ね合いもあったが、「教育首都つる」の実現に向けて、指導主事を設置することで都留市の教育がますます良い方向に変わっていくことを期待している。来年度は教育支援センターの設置もあり、また、この度の人事異動では適切な人材を教育委員会に配置することができたと思っている。また、お金をかければ良いということでは決していないが、予算規模についても前年度から大幅に増額した。行政としては教育に携わる方の要望にお応えし、都留市の教育環境がさらに良くなり、将来的に、市外の方から都留市の教育を子どもに受けさせたいということで移住や定住につながれば、と考えているので今後とも協力して取り組んでまいりたい。

報告（４）都留まなびの未来づくり推進機構の活動報告について（説明者：企画課長）
⇒詳細は「資料（４）都留まなびの未来づくり推進機構活動報告」のとおり

【主な発言】

（小笠原委員）

本事業の令和５年度の実施には何名の方が参加し、１回あたりどの程度の参加費等の徴収があるのか。

（企画課長）

指導者（ファシリテーター）の人数が限られていたため、１回あたりの受講者数は１０～１５名程度である。また、参加費について、子ども向けのイベントは無料（材料費等の実費負担が生じるものは別途徴収）となっている。大人向けのゼミは、年間の参加費として、８,０００円ほど徴収している。

（小笠原委員）

子ども向けのイベントについては、家庭の経済状況に左右されずに参加ができるようそのような形で今後も開催していただけるとありがたい。

４．その他

【出席者からの発言はなし】

５．閉会